

## 秋の夜長をお気に入りの本と 秋の古本市

秋の古本市(北上読書連絡会主催)は4日、中央図書館前庭で行われました。年2回の春と秋に開催され、30年ほど続いている同イベント。今回は約2万3千冊が出品されました。開始とともに駐車スペースはあっという間に満車になり、会場は多くの人でにぎわいました。ボランティアとして参加した、浅沼満さん(滑田)は「今回で3回目の参加。本を眺めながらボランティア活動できるのも楽しみの一つ」と話していました。

秋晴れの心地よい天候の中、本を選ぶ来場者ら



現地の観客に謝意を表す二子鬼剣舞の皆さん(二子鬼剣舞提供)

## パリで鬼舞う！ 二子鬼剣舞フランス公演

二子鬼剣舞と宿大乘神楽は、10月18日から21日までフランス・パリで公演を行いました。両団体は、日仏友好160周年を祝う「ジャポニスム2018」に参加。日本各地の民俗芸能とともに、日本文化会館やアクリマタシオン庭園で踊りを披露したり、観客に踊り方を教えたりと、存分に魅力をPRしました。

高橋市長に公演の報告をした、二子鬼剣舞と宿大乘神楽の八重樫嘉道さんら11人は「食い入るように見てくれた。心が通じた喜びを感じた」と話しました。

## 祝百歳 これからもお元気で 高橋アヤさん(和賀町煤孫)

アヤさんは鬼柳町出身の大正7年11月10日生まれ。20歳のときに故正作さんと結婚し横浜市に移り住みました。太平洋戦争で横浜市から煤孫に疎開して以降、夫婦で農業に従事。5人の子どもと7人の孫に恵まれています。お寿司が好きで、百歳のお祝いでも食べたというアヤさん。現在の楽しみは、毎日のお風呂や食べることだといいます。長生きの秘訣を伺うと、「毎日ご先祖さまに手を合わせて、読経すること」と笑顔で話しました。

ご家族と高橋市長に囲まれて笑顔のアヤさん(中央)



石油ストーブに灯油をこぼす火災実験。きちんと消火してから給油しましょう

## 防災意識を高めよう 北上消防署庁舎開放デー

北上消防署庁舎開放デー(北上地区消防組合主催)は11日、同庁舎で行われました。集まった子どもたちは展示された消防車や救急車に乗り込んだり、消火器の放射を体験し、喜んでいました。本年から始まった火災訓練では、石油ストーブに灯油がこぼれた場合や、着火したてんぷら油を水で消火した場合などを実演。火を使う際の注意点を解説しました。鬼柳小6年の池田陽明さんと村上陽翔くんは「消火道具の仕組みや使い方も学べて楽しかった」と話しました。

## 市内の名所をポタリング 巨木サイクリング

巨木サイクリング(スポーツリンク北上主催)は10月28日、鬼の館をスタート地点に開催されました。今年発刊された「北上アウトドアツーリズム」のコースのひとつ、「巨木めぐりサイクリングコース」を使った同イベント。スタッフ含め18人のサイクリストは、樹齢490年の鳥谷脇のサクラなどを巡りました。普段一人でサイクリングすることが多いという安田健彦さん(42歳)は「グループで楽しさを共有しながら走行できてよかった」と話しました。



無理のないペースで、赤く色づいた山などを眺めながらポタリング(自転車散策)



おいしい給食に児童も生産者も自然と笑みがこぼれます

## とろ旨！二子さといもカレー 学校給食を活用した地産地消活動

学校給食を活用した地産地消活動は10月25日、飯豊小学校で行われました。同活動は、生産者と児童が市の農産物を使った給食を食べ、交流しながら地産地消の理解を深めるもの。本年度は4回実施予定で、2回目となる今回は、二子さといも生産者らが6年3組を訪問し、児童と一緒に二子さといものカレーなどを食べました。富田駿太郎くんは「じゃがいものカレーよりとろとろで甘味もあっておいしい」と元気よくカレーをほおぼっていました。

## みんなで結婚を祝福 みちのく民俗村まつり

みちのく民俗村まつりは10月27日・28日の両日、同村などで行われました。3年ぶりの開催となった同まつり。かや葺きの民家集落や、赤や黄色に色付いた庭がおりなす雰囲気の中、訪れた人たちは、民俗芸能公演やかやの葺き替え工事の見学会、刀製作実演などを楽しみました。28日は、花嫁道中が行われ、花嫁・花婿が村内を練り歩き、祝福ムードに包まれました。家族で訪れた浅沼智子さん(川岸)は「三三九度なども見られたし、まつりの雰囲気もよかった」と話しました。



観光客からの祝福に、笑顔の花婿の平野岩樹さんと花嫁の千秋さん



みんなで「わあーっ」と歓声をあげて、一緒になって応援しました

## ラグビー熱高まる！ ラグビーワールドカップ2019™PRイベント

ラグビーワールドカップ2019™PRイベントは3日、江釣子ショッピングセンター・パルで行われました。来場した約800人は、ワークショップやストリートラグビーなどでラグビーの楽しさや魅力を体験しました。フードパークでは日本対ニュージーランドの親善試合をパブリックビューイング形式で放映。詰めかけた約300人は、飲食を楽しみながら迫力満点の大画面で観戦しました。小原和真くん(江釣子中1年)は「みんなで盛り上がるのがいい」と観戦を満喫していました。